

ATR-X症候群 研究班 & 脳クレアチン欠乏症候群 研究班



- ホーム
- ATR-X症候群 [+](#)
- 脳クレアチン欠乏症候群 [+](#)
- リンク

- 京都大学大学院
医学研究科社会健康医学系
- 神奈川県立こども医療センター
- 大阪府立母子保健総合医療センター

研究概要

知的障害(intellectual disability:ID)は、人口の1-3%と頻度が高い、小児科臨床の場で遭遇する頻度が最も高い病態の一つです。

本研究班は、知的障害を主症状とするATR-X症候群、および、脳クレアチン欠乏症候群(cerebral creatine deficiency syndromes: CCDSs)を対象として、診断基準、重症度分類、診療ガイドラインを作成し、患者さんやご家族、患者さんに関わる皆さんへの情報提供することを目的としています。

また、将来の治療法の開発や臨床研究・治験に備えて、患者さんの登録を行っています。

このウェブサイトは、「脳クレアチン欠乏症候群を中心とした治療可能な知的障害症候群の臨床研究（H28-難治等(難)-一般-011）」により支援を受けています。

トピックス

[一覧を見る](#)

2010年02月20日
[第1回 X連鎖αサラセミア・精神遅滞症候群（ATR-X症候群）患者さんに関わる皆さんのための勉強会を開催しました](#)

- ホーム
- ATR-X症候群
 - 疾患概要
 - 研究内容
 - 研究班
 - 業績
 - 患者さん登録
- 脳クレアチン欠乏症候群
 - 疾患概要
 - 研究内容
 - 研究班
 - 業績
 - 患者さん登録
- リンク
- サイトマップ